

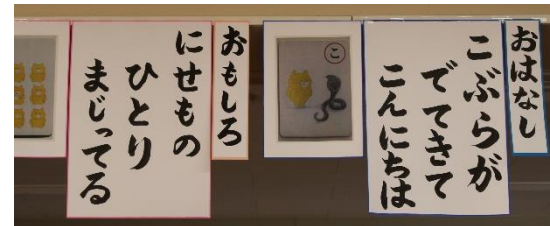
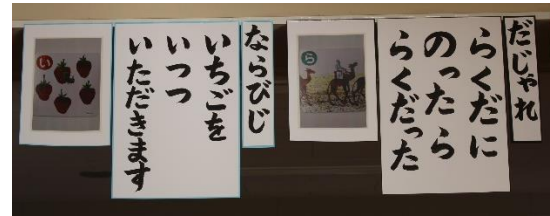
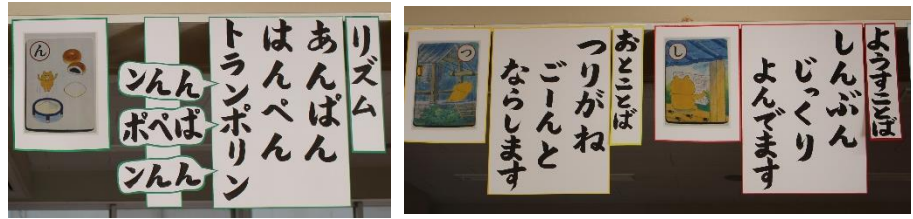
上越教育大学研究プロジェクト 終了報告書（若手研究）

研究代表者 所属・職名 附属小学校・教諭氏名 寺島 克郎

研究期間 平成30年度

研究プロジェクトの名称	小学校入門期における児童の主体的・対話的な学びを支える学習環境の構築 －総合的な教育活動を中核とした学級経営と国語科学習指導－
研究プロジェクトの概要	<p>本研究プロジェクトは、小学校1年生の学級において、総合的な教育活動を中核とした学級経営を推進しながら、国語科における言語運用学習モデルを構想しようとする点、及び、総合的な教育活動と、国語科学習とが関連することの有効性に着目する点に特色がある。</p> <p>小学校1年生にとって動物とのふれあいは、心惹かれると共に、多くの気付きを生む経験になる。動物の生きる行為はどのようなものであるか、動物のために自分にできることは何か、動物と自分はどのような関係であるのかといった豊かな体験をつくる総合的な教育活動と、その体験を表現する様式として「かるた」の創作を取り入れた国語科の活動を構想する。子どもは、主体的・対話的に動物とかかわり、創造的に言語表現をつくっていくと考える。その過程で、総合的な教育活動における経験と、学習材としての「かるた」遊びを通して出あってきた言語表現から感受し、蓄積してきた言語感覚が行き来しながら子どもが生きる学校生活と国語科学習指とを一体とする学級経営がつけられると考える。</p>
<p>研究成果の概要</p> <p>※申請時にチェックした「取組課題」との関連とその成果も明記すること。</p>	<p>○かるた遊び*1を楽しみながら、かるたの表現（読み札）から、ことばの特質を感受する子ども</p> <p>教師が提示した「どうぶつかるた」「ノラネコぐんだんかるた」「あいうえおかるた」などのかるたを楽しみながら、リズム、韻、擬音語、擬態語などの気付きをためた。かるたの表現から、子どもが感受したことばの特質を、子どもと共に整理し、「リズム」「音ことば」「様子ことば」「ならび」「だじゃれ」「おもしろ」「おはなし」と分類した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あんぱん はんぺん トランポリン（「のらねこぐんだんかるた」より） リズムの感受と動作化による身体表現→ [リズム] ・ つりがね ごーんと ならします（「のらねこぐんだんかるた」より） *「ごーん」は音が聞こえる言葉→「音ことば」 ・ しんぶん じっくり よんできます（「のらねこぐんだんかるた」より） *「じっくり」は様子が見える言葉→「様子ことば」 ・ いちごを いつつ いただきます（「あいうえおかるた」より） *三行に分ち書きした時、各行の先頭文字に「い」が並んでいる→ [(文字の) ならび] ・ らくだに のったら らくだった（「あいうえおかるた」より） *「らくだ」がだじゃれになっている→ [だじゃれ] ・ にせもの ひとり まじってる（「のらねこぐんだんかるた」より） *仲間の中に一人だけ仲間に変身している他人がいる状況がおもしろい→ [(内容の) おもしろ]

- ・ **こぶらが でてきて こんにちは** (「のらねこぐんだんカルタ」より)
 *道を歩いている途中でへびのコブラが出てきて「こんにちは」と挨拶をする状況が物語のようにになっている→ [(内容が) おはなし]



○蓄積してきた言語感覚と学校生活の経験*²と行き来する子ども

4月、総合的な教育活動で4頭のやぎを迎えた子どもは、えさやりやリード引きの散歩をしながら、突然走り出したり、木登りをしたり、角でつき合ったり、座り込んで動こうとしなかったりするやぎの姿と出あった。「どうぶつかるた」をきっかけに、やぎの姿をかるたにすることを教師から提案され、子どもは、かるたをつくり始めた。外見的特徴をとらえたり、4頭のやぎの違いをとらえたり、やぎ同士のかかわりをとらえたりしてかるたをつくってきた。

子どもがつくったかるた(読み札)を学習材として提示し、子どもと共に気付きを出し合い、整理した。

[とくちょう]

- ・ **はしると はあはあいう くりいむ** (子ども作)
 *「はあはあ」は「音ことば」で音や声の特徴を表す
 *「はあはあ」は「様子ことば」で、様子の特徴を表す
- ・ **みためはうしみたい むしゃむしゃたべる みみちゃん** (子ども作)
 *「うしみたい」は模様を表す言葉でたんぽぽとみみの特徴を表す
 「みたい」は、例えの言葉
 ・ポッキーみたいなぼう
 ・へびみたいなリード
 ・かたつむりみたいなキャンディー
 ・カメのこうらみたいなサッカーボール
 *「むしゃむしゃ」は「音ことば」「様子ことば」で特徴を表す
- ・ **つのながい いっぱいたべる まっしろくりいむ** (子ども作)
 *「ながい」は、大きさや長さの特徴を表す
 「まっしろ」は、色の特徴を表す
 「いっぱい」は、食べる量や食べ方の特徴を表す

<p>研究成果の発表状況</p>	<p>○上越教育大学附属小学校2018年研究会において活動公開及び協議会を行い、市内外、県内外の教育関係者に提案 ○「1年1組の子ども」『今を生き明日をつくる子どもが育つ学校 2018』上越教育大学附属小学校 2018</p>
<p>学校現場や授業への研究成果の還元について</p>	<p>○本学学生授業に対する小学校現場での授業参観における活動公開 ○本学「初等国語科指導法」講義における資料化</p>

【提出期限】平成31年3月29日（金）正午：厳守